

PATA トラベルマート（中国・成都）報告

～PATA 世界支部会議、本部理事会も併催～



第 36 回目を迎えた PATA トラベルマート (PTM) が、去る 9 月 15 日 (日) から 17 日 (火) まで中国の成都にて開催されました。60 カ国から 1,000 人を超えるバイヤーが集結し、2 日間に亘る BtoB のアポイント形式による商談会では述べ 10,000 を超えるビジネスセッションが展開されました。また、中国アウトバウンドに関するワークショップでは、Google China Travel Team や Team Tourism Consulting 社、そして PATA のプレミアパートナーでもある CNN International などからスピーカーを招き、中国旅行者にとって魅力あるツアー商品の紹介や分析、そして今後の中国マーケットの展望に関する講演が行われました。今年、「JATA 国際観光フォーラム/JATA 旅博」との日程が重なっていたこともあり、日本からのブース出展はありませんでしたが、JTB、東日観光、JHC の担当者をはじめ 10 名程の日本人バイヤーにご参加頂きました。また、トラベルマート開催前には PATA 本部理事会と PATA 世界支部会議も開催され、PATA 本部終身会員の石樽顧問の他、西堀副会長 (全日本空輸)、足立会長 (トップツアー) にご出席頂きました。なお、来年度 PATA 年次総会が 2014 年 4 月 4 日～6 日までニュージーランドのロトルアにて、そしてトラベルマートが 2014 年 9 月 17 日～19 日、カンボジアのプノンペンで開催されることが決定しました。



PATA 世界支部会議には日本支部を含む世界 16 支部から 40 名が参加

* 今回参加した PATA トラベルマートのバイヤーリストなどの詳細は以下から入手可能です。現在、日本に送客を行っている、あるいは今後日本への送客を積極的に考えている世界各国の

バイヤーの詳細な情報も閲覧できる上、各社担当者の連絡先も記載されておりますので、セールス活動などにご活用下さい。なお、ダウンロードには1分ほど時間がかかりますが、ダウンロードが難しい場合は日本支部事務局までメールにてご連絡下さい。(info@patajapan.com)
ダウンロードは、こちら：http://www.patatravelmart.org/PTM2013_eDirectory/

中国アウトバウンド旅行品質サービス認証制度:QSC Program について CHINA OUTBOUND TOURISM QUALITY SERVICE CERTIFICATE PROGRAM



成都におけるPATAトラベルマート開催時に、中国 OUTBOUND WORKSHOP が開催され、本年10月1日発行の「新中国ツーリズム法」及びQSCプログラム(CHINA OUTBOUND TOURISM QUALITY SERVICE CERTIFICATE PROGRAM) に関するプレゼンテーションが行われました。このQSCプログラムとは、中国国家旅遊局が実施する旅行品質のサービスに関する認証制度で、認証を受けた場合は推奨企業として公式サイトにて紹介される他、中国の旅行会社や旅行者にとっても大きな選択基準となります。カテゴリーは、中国人旅行者の受け入れを行う旅行会社、ホテル、ショッピングストア、ツアーアトラクション、レストランの5分野で、すでにヨーロッパや韓国のショッピングストアなどは認証企業としてリストに掲載されています。

http://www.qualitytourism.cn/Category_CertifiedList_t_s.html

今後は、各国のホテルや旅行会社で認証を受けた企業が掲載されていくことになっています。詳細や申し込み方法については、公式ウェブサイトに掲載されていますが、申し込みの際には然るべき国際旅行団体(PATAなど)の推薦状が必要となっており、PATA日本支部としても会員の皆様方の要望に応じて対応していく予定です。

QSC Programの詳細については、www.qualitytourism.cn をご覧下さい。

JATA国際フォーラム 報告

去る9月14日(日)に開催された「JATA国際観光フォーラム」のシンポジウムにおいて、「災害・テロなどによる観光訪問客落ち込みからの回復」というテーマのもと、PATA本部の危機管理タスクフォースメンバーを務めるリック・ボーゲル(PATA日本支部理事)がパネリストとして参加しました。詳細は、トラベルビジョンの掲載記事をご覧ください。

<http://www.travelvision.jp/event/detail.php?id=59160>

なお、今回のJATA国際観光フォーラムへは、PATAがオフィシャル・サポーターとして参加しましたが、PATAとしては、今後はJATAのみならず、UNWTO(国連世界観光機関)、WTTTC(世界旅行ツーリズム協議会)、IATA(国際航空運送協会)などとも連携を深め、旅行業界共通のテーマに共に取り組んでいく計画です。

PATA 日本支部月例昼食会を開催報告

本年度の支部会員交流事業の一環として、「PATA日本支部月例昼食意見交換会」を9月から月一回のペースで開催することとなりましたが、その第1回目の昼食会を9月26日（木）にホテルオークラ東京のスターライトにて開催し、30名近くの参加者にご参加頂きました。続く2回目は10月17日（木）に八重洲富士屋ホテルのウィステリアにて開催、23名の方にご参加頂きました。本昼食会では、メンバー間の情報交換や意見交換、相互親睦などを目的に、アットホームな雰囲気の中にもビジネスに結び付くような貴重な情報提供もできるような心がけてまいります。



第1回目の意見交換昼食会にて、初めてということもあり、大勢の方にご参加頂きました。



第2回目の意見交換昼食会。実際には23名の方にご参加頂きました。この日は、特別ゲストとして1980年にPATA日本支部理事を務めて頂いた前、前、米国商務省観光局アジア・太平洋支局長のフリッツ・シュミッツさんもお招きし、楽しいお話をお伺いすることができました。

PATAの新紹介ビデオ「About PATA」をYoutubeにて配信中

PATAの組織、事業運営内容などを分かりやすく説明した紹介ビデオ（英語）がYoutubeにて配信中です。是非、ご覧下さい！

こちら：http://www.youtube.com/watch?v=9AihObSqrqo&feature=player_embedded#at=14

PATAのマーティン・クレイグCEOが、「トラベルパーソナリティ・オブ・ザ・イヤー」に！
アジアで最大の旅行専門誌TTG誌読者が選出する「トラベルパーソナリティ・オブ・ザ・イヤー2013」に、PATA CEOを務めるマーティン・クレイグ氏に贈られました。従来のPATAの枠組を超え、様々な国際旅行団体・機関とともに旅行業界が抱える問題を提唱していくと同時に、各種リサーチや革新的なイベントなどを通してその解決策を見出していこうとする姿勢が評価されたとのこと。PATAの貢献が世界的なステージで認められていること、また知名度の向上という意味でも喜ばしいニュースとなりました。なお、10月1日と2日にインドネシアのバリにて開催された「APEC ハイレベル観光政策会議」に参加したクレイグCEOは、各国の政策担当やビジネスリーダーなどとも活発な意見交換を行い、アジア太平洋域内の安定したツーリズムの発展に向け連携を図っていくことを約束しました。また、10月23日～25日にシンガポールで開催されるITB Asiaにて、「Profitable Growth in the Visitor Economy」というテーマのPATAセミナーが開催されます。



TTG Award 授賞式にて(バンコク)



APEC ハイレベル観光政策会議にて(インドネシア・バリ)

PATA 日本支部の Facebook がアップグレードしました！

PATA 日本支部のイベントやニュースなどを掲載した PATA 日本支部の Facebook Page がさらにアップグレードしました。Facebook をご利用の方は、是非以下にアクセスして下さい！ そして、「LIKE」もお忘れなく！

こちら： <https://www.facebook.com/pages/PATA-Japan-Chapter/113202775383374>

